

令和6年度 GKPチーム九州 総会

◆日時：令和6年5月30日（木）15:00～16:55

◆会場：ホテルニュー長崎 珊瑚の間

◆参加者：32名（GKPチーム九州会員27名ほか）

◆次第

1. 開会

2. 塚原健一 GKPチーム九州 副代表 挨拶

3. 来賓 挨拶

国土交通省 上下水道事業調整官 堂園洋昭 様

日本下水道協会 企画部長 奥野修平 様

同上 広報課長 鎗田篤治 様

4. 講演

5. 議事

6. 意見交換会 ※九州地方下水道協会と合同開催

民間企業関係者の参加は、GKPチーム九州会員のみ



講演

◆講演者：長崎市上下水道局 事業部 下水道建設課 主幹 宮崎哲也 様

◆演題：「長崎市下水道63年目のチャレンジ」

【主な内容】

- ・ 長崎市下水道の歴史、特徴、経営状況
- ・ 長崎駅周辺のまちづくりと合わせたハード整備
 - 浸水対策（雨水貯留管 □4×2m、容量9,700m³）
 - 下水処理場の集約（中部廃止→西部へ統合）
 - ネットワーク管の整備（φ1,200mm、L=595m）
 - 流量調整池の整備（容量19,000m³）
 - 中部下水処理場の解体（2.7ha）
- ・ ICTを活用した施設の統合監視システム導入
- ・ 広報活動
 - 「弱虫ペダル」デザインマンホール設置（27種類）
 - 親子防災さるく
 - 「よかまち長崎下水道場」の設立



※全国初「長崎市雨天時浸入水対策計画」による
※「長崎スタジアムシティプロジェクト」隣接
※県内自治体への広域化・共同化を視野

※長崎大水害（127mm/h）の教訓を未来へ繋ぐ
※わっかもんで、ばりよかまちばつくろうで！

議 事

◆令和5年度 活動報告、決算・監査報告

- ・ GKP北海道と連携して活動（下水道展'23札幌）
- ・ 北九州市立水環境館で「パネル展示」、「下水道クイズ」、「マンホールカード人気投票」を実施
- ・ 若手会員を対象に「施設見学会」、「意見交換会」を初開催



◆令和6年度 活動計画、予算

- ・ 「下水道研修会」を開催し、現場見学、意見交換等を通じて人材育成、会員増に繋げる
- ・ 下水道協会、GKP事務局やGKP北海道等の関係者との交流を深める（下水道展'24東京）
- ・ 広報活動を広く展開する（北九州市上下水道局や福岡市道路下水道局等のイベント活動に参加）
- ・ NPO、大学、関係機関等との関係強化を図り、連携して活動する

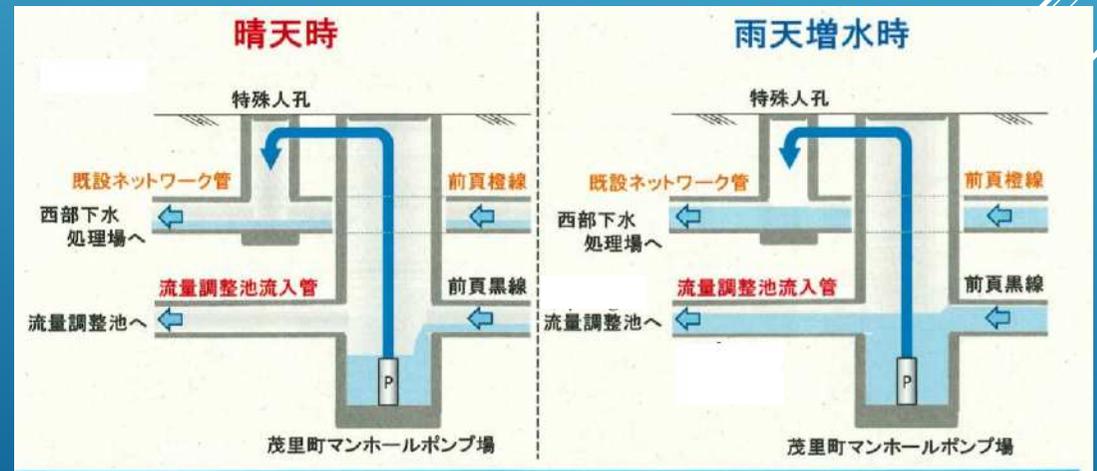
◆規約改正

- ・ 「会員」に関するルールを新たに明文化し、GKP活動の活性化を図って会員増に繋げる

施設見学会 <R6年5月30日>

◆ 総会に先立ち、**長崎市の先進的な取組**を見学（案内・説明：長崎市上下水道局 宮崎主幹）

- ・ 中部下水処理場
- ・ 中部茂里町流量調整池
- ・ 茂里町マンホールポンプ場



長崎市内「土木遺産」見学会 <R6年5月31日>

◆総会翌日、「水」にまつわる街なかの土木施設を見学（有志の参加による）

- ・中島川石橋群（眼鏡橋ほか）
- ・中島川兩岸のトンネル水路（バイパス）
- ・ししとき川の石畳

※長崎大・石橋知也 准教授からの推奨を受け実施



トンネル水路



眼鏡橋



ししとき川の石畳